

令和8年8月28日
岩手大学

大学院総合科学研究科理工学専攻一般入試における出題ミスについて

令和8年8月19日に実施しました総合科学研究科理工学専攻の入学試験において出題ミスが判明しましたので、お知らせいたします。

内容は、以下のとおりです。

試験日： 令和8年8月19日（水）

合格発表日： 令和8年9月4日（金）

【理工学専攻 電気電子通信コース】

選抜区分、試験科目： 令和9年4月入学者選抜試験（一般入試）

総合科目（電磁気学、電気・電子回路論）

該当科目の受験者： 41名

ミスの内容：

大問3の小問（2）に記載の数式において、本来 kc^2 と記載すべきところ、誤って二乗の表記が欠落した数式を提示した結果、設問に矛盾が生じて正答が導けない状態となった。

(2) 矩形導波管において、モード番号(m, n)（非負の整数）に対する遮断波数 k_c は

$$k_c = \left(\frac{m\pi}{a}\right)^2 + \left(\frac{n\pi}{b}\right)^2$$

で与えられる。ここで、導波管中の位相定数 β が $\beta^2 = k^2 + k_c^2$ で与えられるとき、電磁波が導波管内を伝搬するための条件を答えよ。ただし、 $k = \frac{\omega}{c}$ は真空中の波数である。

ミスの発見状況：

作題者が当該解答の採点作業中に問題文にミスがあることを発見した。

ミスへの対応：

当該出題ミスの影響を受ける小問（2）～（5）については採点対象外とし、影響を受けない小問（1）のみを採点対象として合否判定を行うこととした。

【理工学専攻 数理・物理コース】

選抜区分、試験科目： 令和8年10月入学及び令和9年4月入学者選抜試験（一般入試）
総合科目（物理Ⅱ）

該当科目の受験者： 14名

ミスの内容：

大問3の小問（4）の問題文に誤りがあり、以降（4）～（7）まで、正答が導けない状態となった。

問3.（4）

（4） x, y 方向2つの自由度が独立であることに注意して、 N 個の振動子からなる系の分配関数 Z_N が次式で記述されることを説明せよ。

$$Z_N = N \left[2 \sinh \left(\frac{\hbar\omega}{2k_B T} \right) \right]^{-2N} \quad \text{ここで, } \sinh x = \frac{e^x - e^{-x}}{2}$$

（誤） $Z_N = N [2 \sinh(\hbar\omega/2k_B T)]^{-2N}$

（正） $Z_N = [2 \sinh(\hbar\omega/2k_B T)]^{-2N}$

ミスの発見状況：

試験終了後、受験者からの問い合わせにより判明した。

ミスへの対応：

当該設問（4）～（7）を全員正解として合否判定を行うこととした。

受験者の皆様に深くお詫び申し上げます。

今後は、チェック体制の見直しを図るなど、再発防止に努めていく所存です。

【お問い合わせ先】

学務部入試課

019-621-6063